

警告

ETCを利用するときは

ETCカードを正しく挿入する
挿入されていないと開閉バーが開かず、事故の原因となります。

カード確認に時間がかかるため、料金所の直前でカードを挿入してもETC車両と認識されない場合があります。

実際の交通規制に従って走行する

不測の事態(事故・異常気象など)においては、実際の交通規制に従って運転してください。事故の原因となります。

有効期限が切れたり、発行元が無効としたカードは使用しない
ETCカードの挿入と有効期限について案内しますが、料金所で開閉バーが開かず、事故の原因となります。

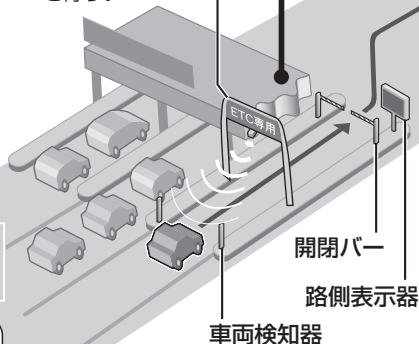
料金所では

利用履歴を確認しない
利用履歴確認中は路側アンテナと通信できません。開閉バーが開かず、事故の原因となります。

速い速度で走行しない
衝突事故の原因となります。いつでも停車できる速度(時速20 km以下)で走行してください。

車間距離を詰め過ぎない
前車が急停車すると、追突するおそれがあります。

ETC路側アンテナ
料金収受に必要な情報の読み出し・書き込みを行う。



開閉バーが開かない時は、無理に通行しないでください。負傷したり車や道路設備に傷がつくことがあります。

注意

ETCランプ(青)(→P.12)点滅中は、ETCカードを取り出さない
ETCカードのデータが破壊され、使用できなくなるおそれがあります。

警告

スマートICでは

開閉バーの手前で一旦停止する
開閉バーに衝突し、事故の原因となります。

盗難防止のためSA・PAなどで車から離れるときはETCカードを取り出すことをお奨めします。

IC：インターチェンジ
SA：サービスエリア
PA：パーキングエリア

SA・PAでは

運転を再開するときは、忘れずにETCカードを挿入する
挿入されていないと開閉バーが開かず、事故の原因となります。

警告

出口料金所では

入口料金所と同じETCカードを使用する
異なるカードを使うと、開閉バーが開かず、事故の原因となります。

警告

走行中は

ETCカードを取り出さない
本線上に経路チェックや料金精算を実施する場所があります。本線上でETCカードを取り出すと、出口料金所で開閉バーが開かず、事故の原因となります。

運転者は操作をしない

前方不注意による事故の原因となります。必ず安全な場所に停車させてから操作してください。